

袖ヶ浦団地で行われた 「ウラ庭マルシェ」に参加しました

伊東稔雄（広報部会）

8月27日(土)に袖ヶ浦団地で行われた「ウラ庭マルシェ」に習志野市国際交流協会が参加しました。ウラ庭マルシェは、昨年の12月に1回目が開催され、今回が2回目となります。当協会としては、今回が初めての参加となりました。

開催場所は、袖ヶ浦団地内の coworking space「Join Spot 袖ヶ浦」と団地商店街やその周辺の広場等です。UR 都市機構のホームページによると、Join Spot 袖ヶ浦は、昨年4月 UR と UR のグループ会社が、団地商店街活性化の取り組みの一環として、地域活動の拠点となるよう開設したものです。

会場には、食品や雑貨の販売、ワークショップやステージでの発表などさまざまな楽しい企画が用意され、来訪者のみなさんは各会場を廻りながら楽しんでいるようでした。出

店者は団地商店街のお店はもちろんのこと、市内の店舗や遠く南房総からの店舗や千葉工業大学のみなさんの店舗など、バラエティーに富んでいました。

当日は晴天にも恵まれ、多くのみなさんが会場を訪れましたが、特にお子さん連れのご家族が目立ちました。高齢者の方も多くいらっしゃっていました。

当協会は、総合案内所と同じテントの中にも場所をお借りし、写真の展示、チラシの配布、協会の説明や勧誘などを行いました。少しでも協会の活動を知り、理解していただけたのではないかと思います。中には活動への参加に興味を示してくださった方もいらしてうれしく思いました。またこのような機会があれば、協会の活動をアピールし、理解・協力につなげたいと思います。



会場には食品や雑貨を販売するテントが並びました



ステージでは、さまざまなパフォーマンスが行われました